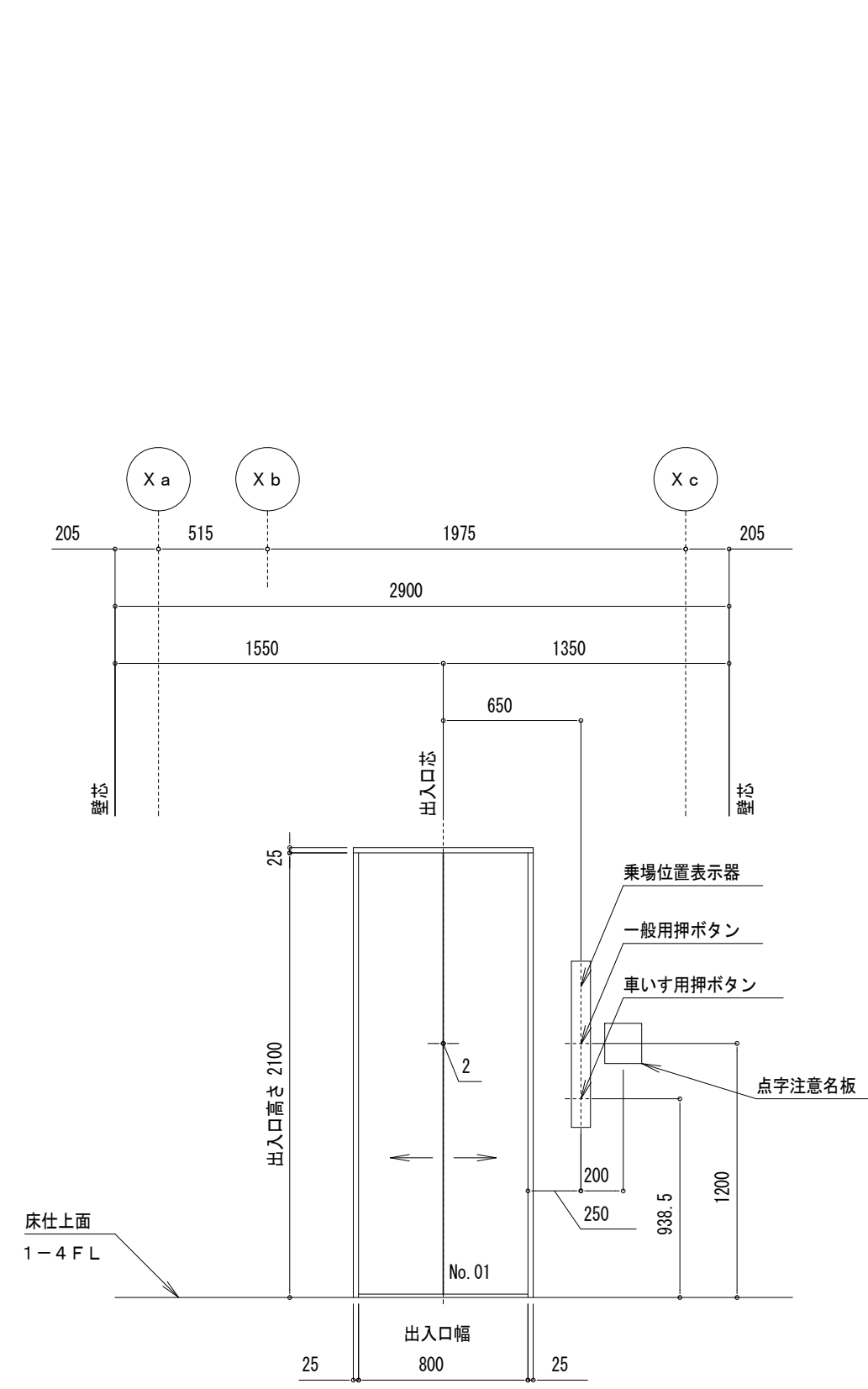
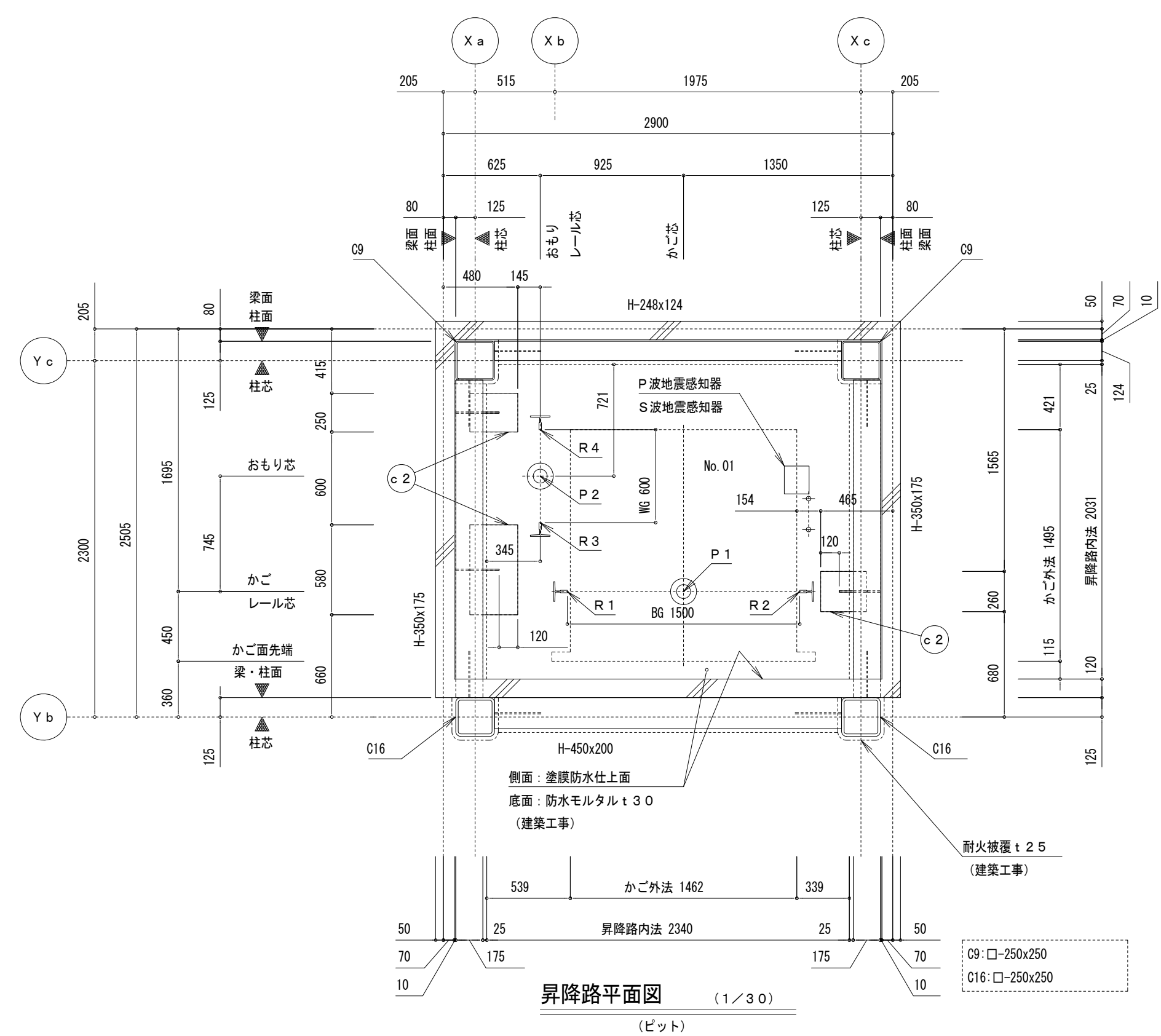


東山中学校ELV棟増築工事（機械）

[illegible]



乗場正面図 (1/4階)



レール下端部荷重（長期荷重）			
R 1（kN）	R 2（kN）	R 3（kN）	R 4（kN）
5. 9	2 5. 9	4 6. 1	2 2. 3

ビット荷重（短期荷重）	
P 1（kN）	P 2（kN）
9 3. 8	7 9. 2

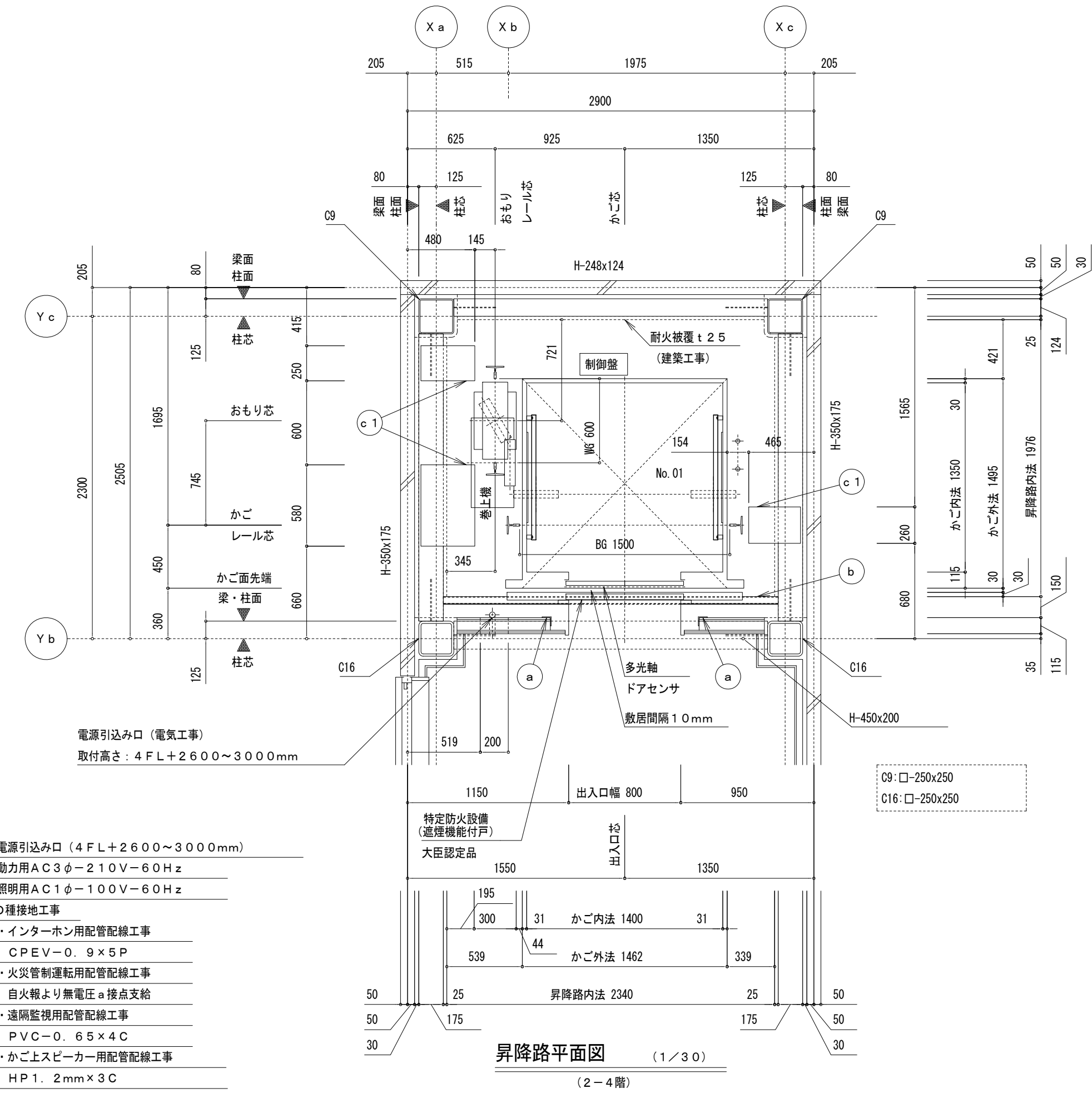
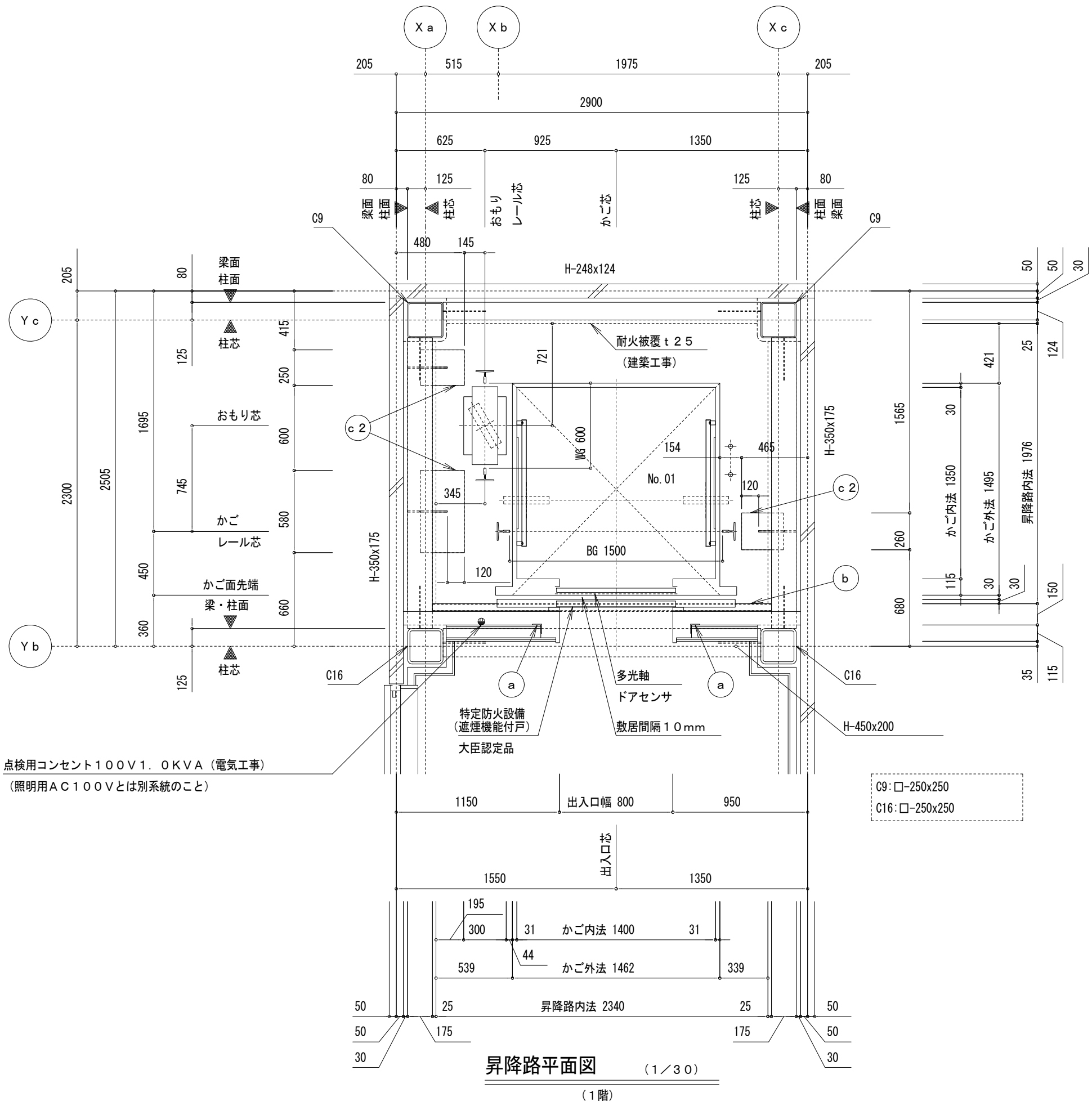
- 図面は塗膜防水仕上後の有効寸法です。モルタル防水仕上の場合は仕上厚を考慮して下さい。
- ブラケット取付のため、ビット内の壁または梁は最下階F.L面まで立ち上げて下さい（建築工事）
- 昇降路機器はビット底面・側面、梁・壁（コンクリートの場合）にあと施エアンカーにより取付を行います

乗場遮煙ドア設置上の条件
・乗場遮煙ドアを設置するためには、自動火災報知設備の設置義務の無い建物であっても、同設備を設けること。
・自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には、乗場遮煙ドア設置階のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器を設置し、火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給すること。（無電圧a接点、接点電圧D C 2 4 V）

外部連絡装置（インターホン親機）設置上の注意点
エレベーターかご内のインターホンは、常に外部のインターホン親機と連絡できるようにすること。管理人室等に設置する場合は、24時間管理人が常駐する必要がある。（建築基準法施行令第129条の10第3項第三号）
もしも管理人が常駐しない場合は、以下のいずれかの措置が必要となる。
1. インターホン親機を共用部（エレベーターホールや廊下等）に設置する。
2. 管理人室内のインターホン親機の鳴動を共用部から確認できるように設置し、鳴動を確認した者が対応できるように、シールや名板で鳴動時の緊急連絡先等の対応方法を明示する。
3. 管理人不在時にはエレベーターを使えない状況にする。
例えば、営業時間内のみ管理人室等に管理人が常駐するならば営業時間外は建物を閉館する。

部材記号	名 称	部 材	工事区分
c 2	レールブラケット取付用ファスナー（リブ付）	P L - t 1 2	建築工事

工事名	東山中学校 E L V 棟増築工事		
図 名	乗場正面図 ビット平面図		
縮 尺	1/30	番号	EV-02
設 計 年月日	令和 7年 3月		
設 計	アアバン飛驒環境計画		一級建築士 195229 仲 康信
高 山 市			



高調波対策（高調波流出電流計算値）

高調波対策内容	機器名称	定格容量 (kVA)	台数	合計容量 P _i (kVA)	回路分類 細分 No.	6/パルス 換算係数 (K _i)	6/パルス等価 容量 [K _i ×P _i] (kVA)	機器最大 稼働率 (%)	基本電流に対する高調波電流発生率 I _n (%)							
									5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次
○ ノイズフィルタのみ (標準)	○ 1号機 (750kg-60m/min)	6.4	1	6.4	31	3.4	21.7	25	65	41	8.5	7.7	4.3	3.1	2.6	1.8
DCリアクトル追加 (K _i =1.8相当)					33	1.8	11.5	25	30	13	8.4	5	4.7	3.2	3	2.2

高圧または特別高圧需要家が高調波発生機器を新設、増設または更新する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」への適用が求められます。
ガイドラインではその需要家から流出する高調波電流の上限値を定めており、超過する場合には何らかの対策が求められます。

※ 各次数毎の高調波流出電流量は以下の計算により求めることができます。

$$\text{各次数毎の高調波流出電流量 (mA)} = \frac{\text{合計容量 } P_i \text{ (kVA)}}{\text{受電電圧 (kV)} \times \sqrt{3}} \times 10^3 \times \text{各次数毎の発生率 } I_n \text{ (\%)} \times \text{機器最大稼働率 } k \text{ (\%)}$$

動力電源設備（CVT電線使用時）

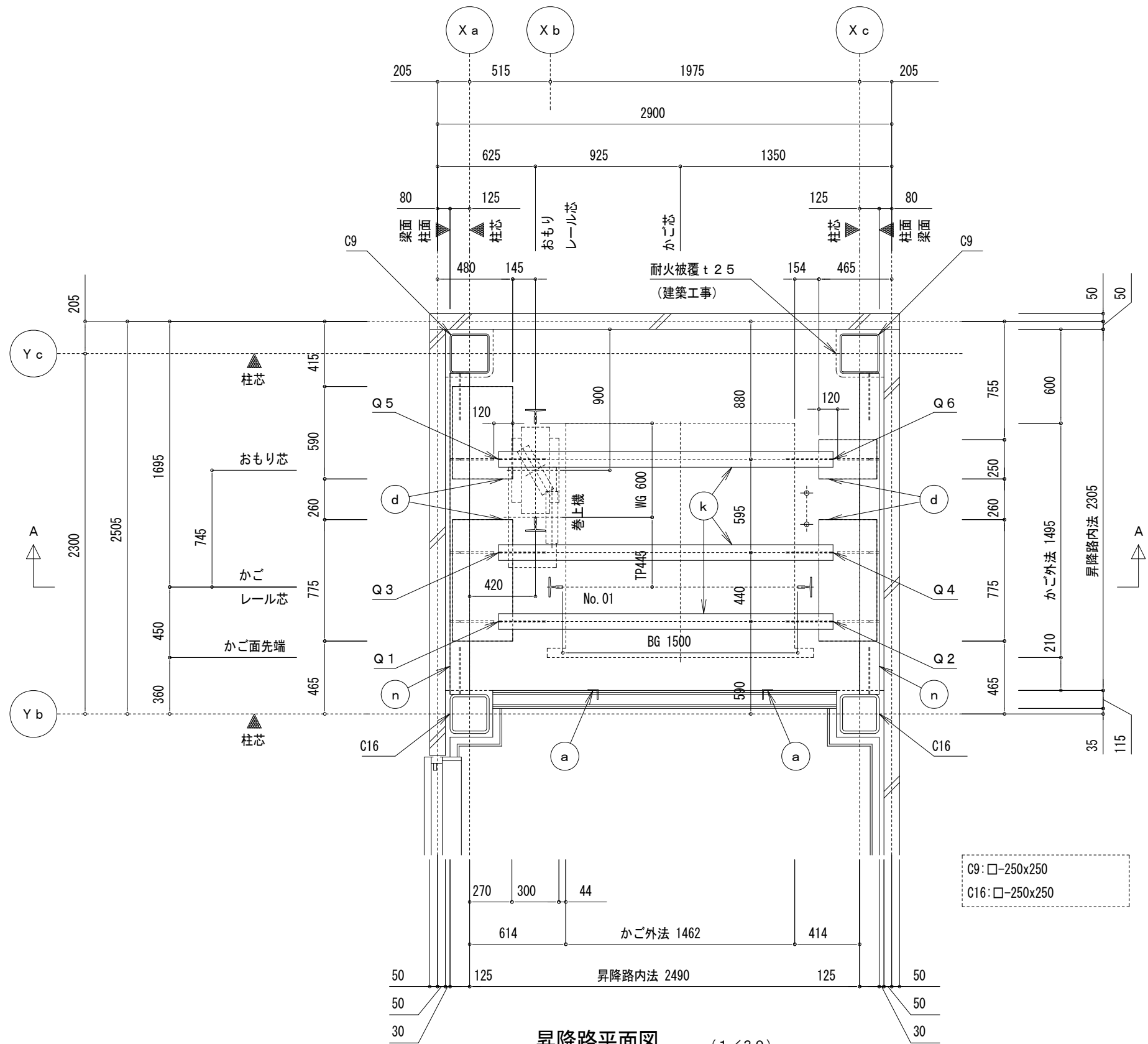
号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	感度電流値 動作時間 ^(*)	電線サイズ	接地線サイズ
○ 1	AC 3φ 210 V 60 Hz	5.1 kW	5 kVA	40 AT	100 mA以上 0.2 秒以上	62 m まで 8 mm ² 107 m まで 14 mm ² 164 m まで 22 mm ²	3.5 mm ²

照明用電源 AC1φ 100V 60Hz（設備容量 1kVA/台 電源側 NF 容量 20AT/台）

(*) 電源側に漏電遮断器を設置する場合

部材 記号	名 称	部 材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	L-65×65×6	建築工事
b	敷居取付材	[-100×50×5×7.5	建築工事
c 1	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t 12	建築工事
c 2	レールブラケット取付用ファスナー (リブ付)	PL-t 12	建築工事

工 事 名	東山中学校 E L V 棟増築工事		
図 名	昇降路各階 平面図・断面図		
縮 尺	1/30	番号	EV-03
設 計 年 月 日	令和 7年 3月		
設 計	アバン飛騨環境計画		一級建築士 195229 仲 康信
高 山 市			



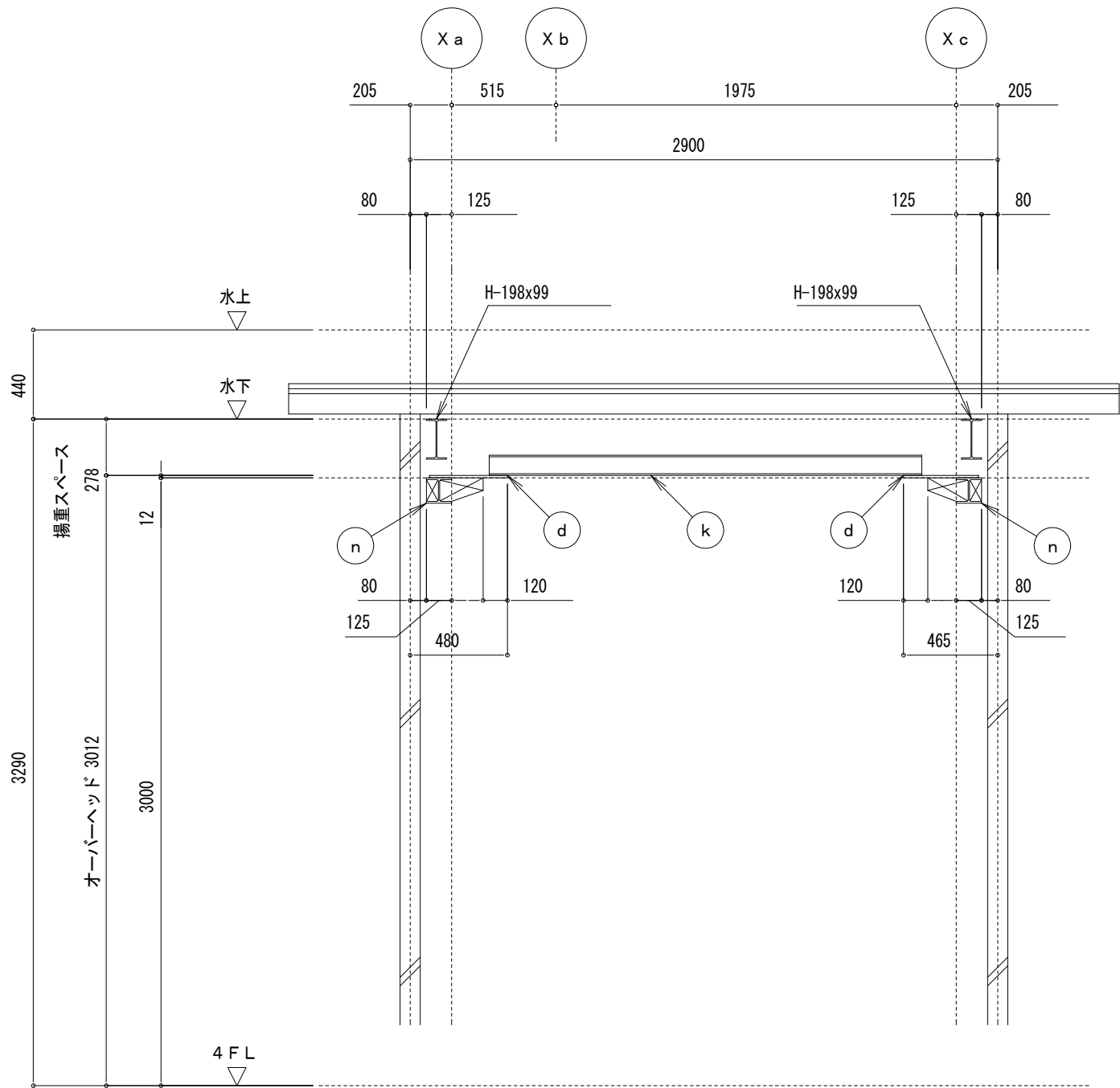
昇降路平面図 (1/30)
(頂部)
(4 F L + 3 0 0 0)

揚重ビームに掛かる荷重 No. 01

Q 1 (k N)	Q 2 (k N)	Q 3 (k N)	Q 4 (k N)	Q 5 (k N)	Q 6 (k N)
6. 0	2. 0	8. 0	10. 0	16. 0	11. 0

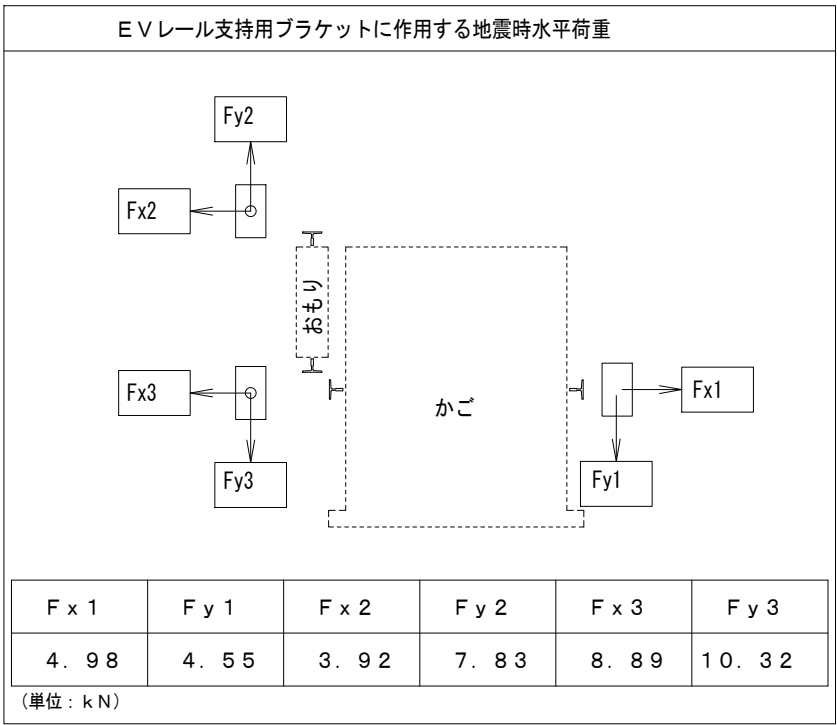
Q 1 ~ Q 6 は E V 据付時に作用する

部材 記号	名 称	部 材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	L-65×65×6	建築工事
d	揚重ビーム取付用ファスナー (リブ付)	PL-t12	建築工事
k	揚重ビーム (ビーム残し)	H-100×100×6×8	建築工事
n	中間ビーム	H-125×125×6.5×9 ※強度的に問題ないか確認下さい。	建築工事



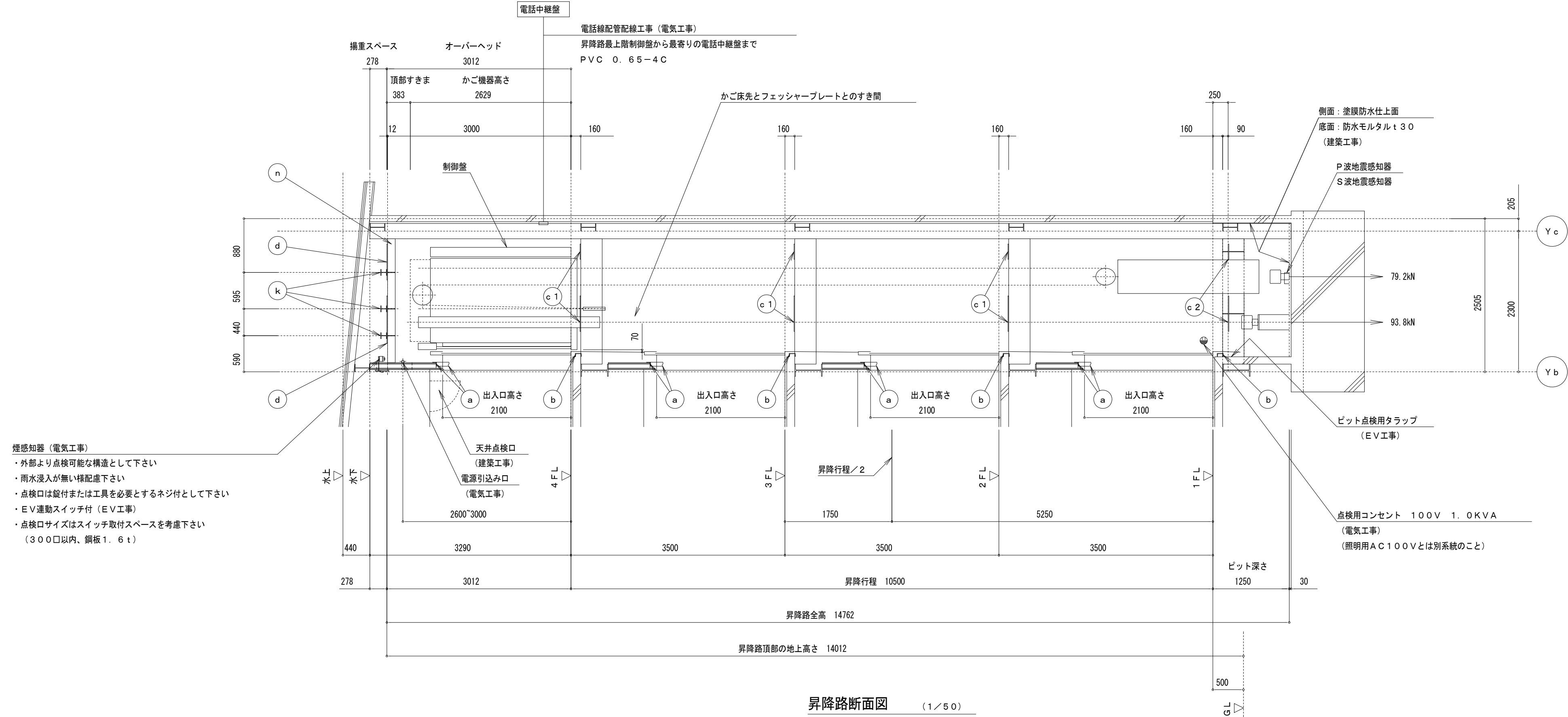
昇降路頂部断面図 (1/30)
断面 A-A

No. 01



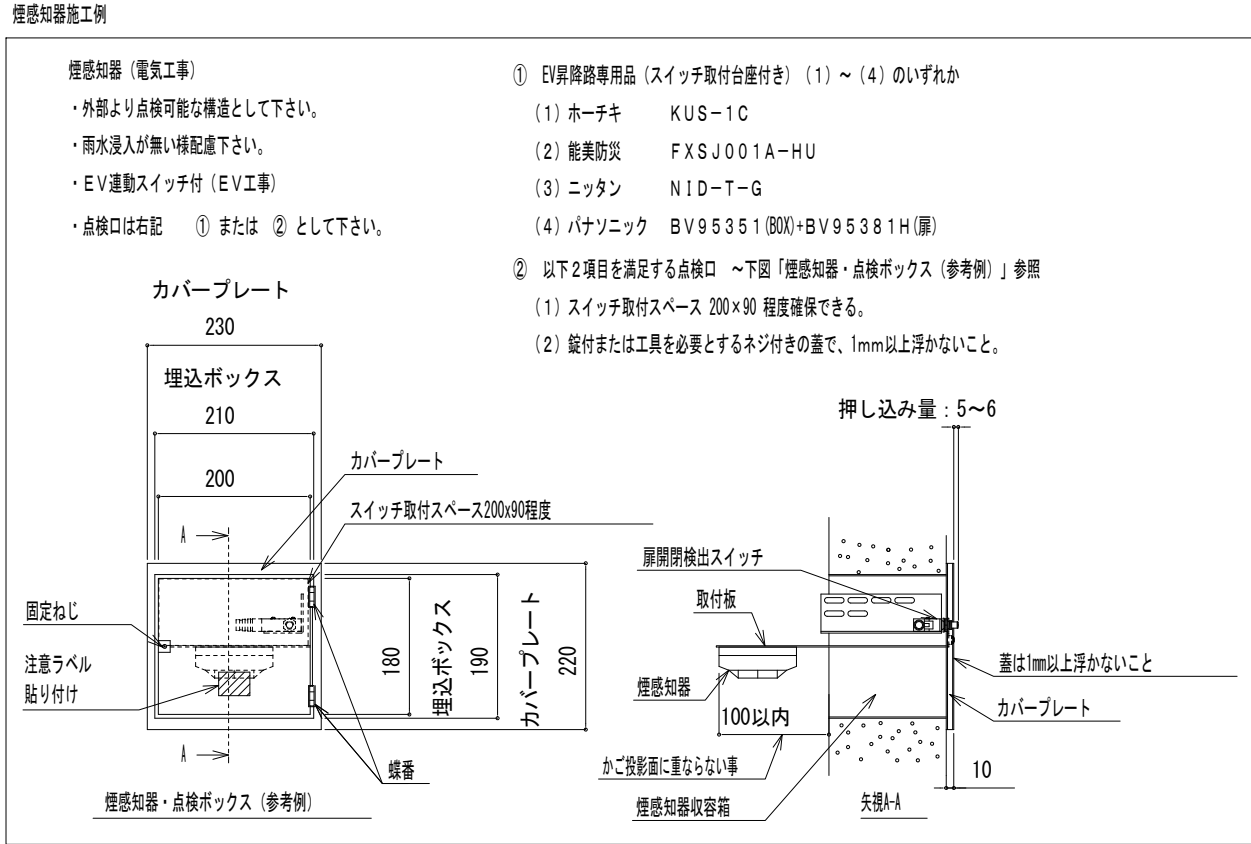
注: 上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が5mm以下となるよう部材を設計のこと。又、ねじれに対し強固に取付ること。

工事名	東山中学校 E L V 棟増築工事		
図 名	昇降路頂部 平面図・断面図		
縮 尺	1/30	番号	EV-04
設 計 年月日	令和 7年 3月		
設 計	アアバン飛驒環境計画		一級建築士 195229 仲 康信
高 山 市			



煙感知器（電気工事）

- ・外部より点検可能な構造として下さい
- ・雨水浸入が無い様配慮下さい
- ・点検口は錠付または工具を必要とするネジ付として下さい
- ・EV運動スイッチ付（EV工事）
- ・点検口サイズはスイッチ取付スペースを考慮下さい（300口以内、銅板1.6t）



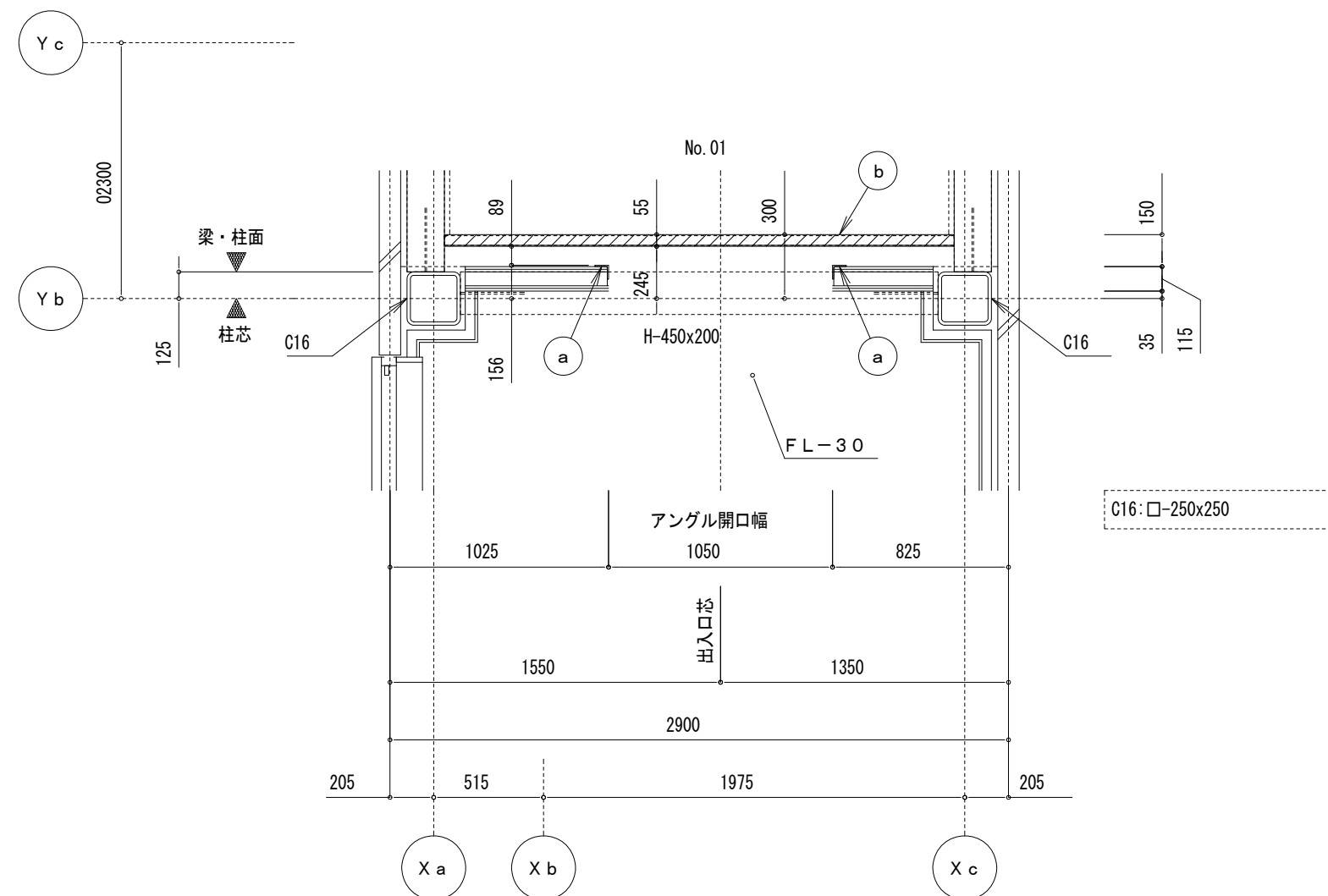
図面は塗膜防水仕上後の有効寸法です。モルタル防水仕上の場合は仕上厚を考慮して下さい。

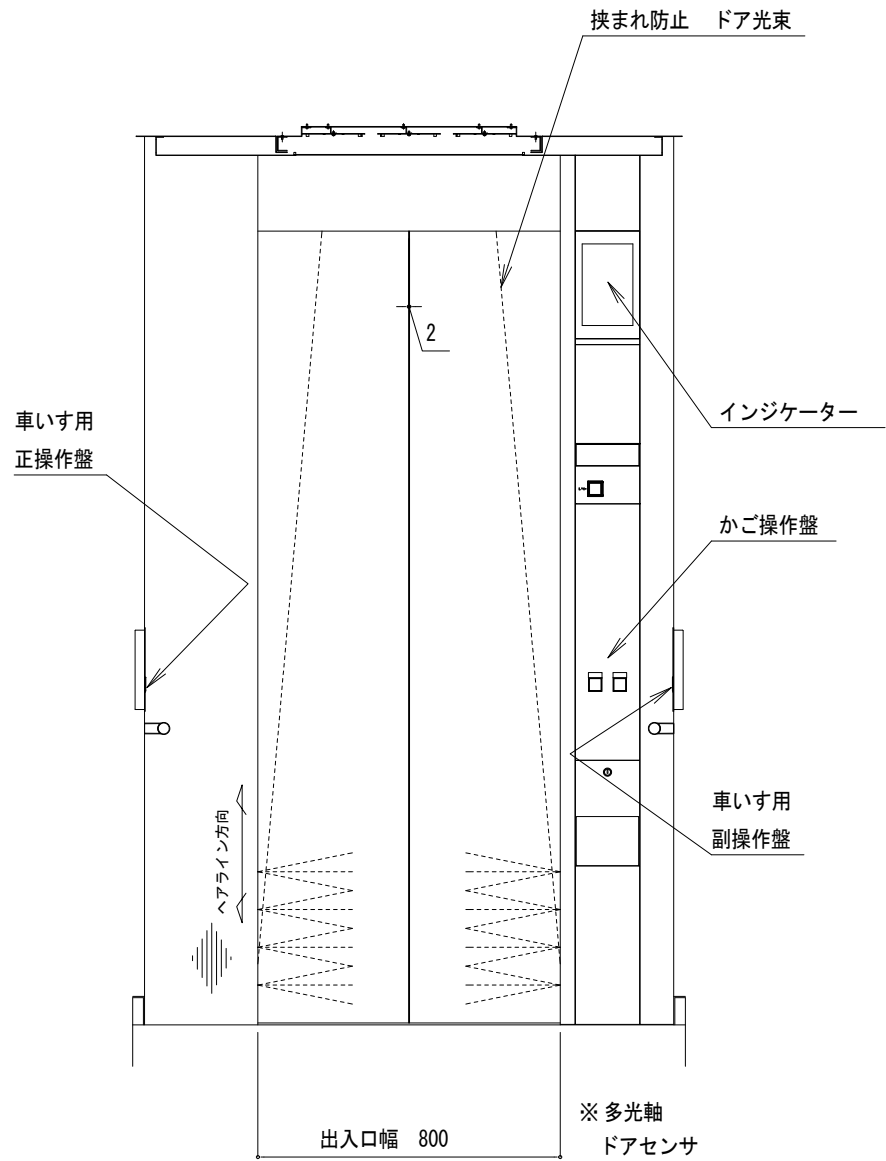
ブラケット取付のため、ビット内の壁または梁は最下階F.L面まで立ち上げて下さい（建築工事）

昇降路機器はビット底面・側面、梁・壁（コンクリートの場合）にあと施工アンカーにより取付を行います

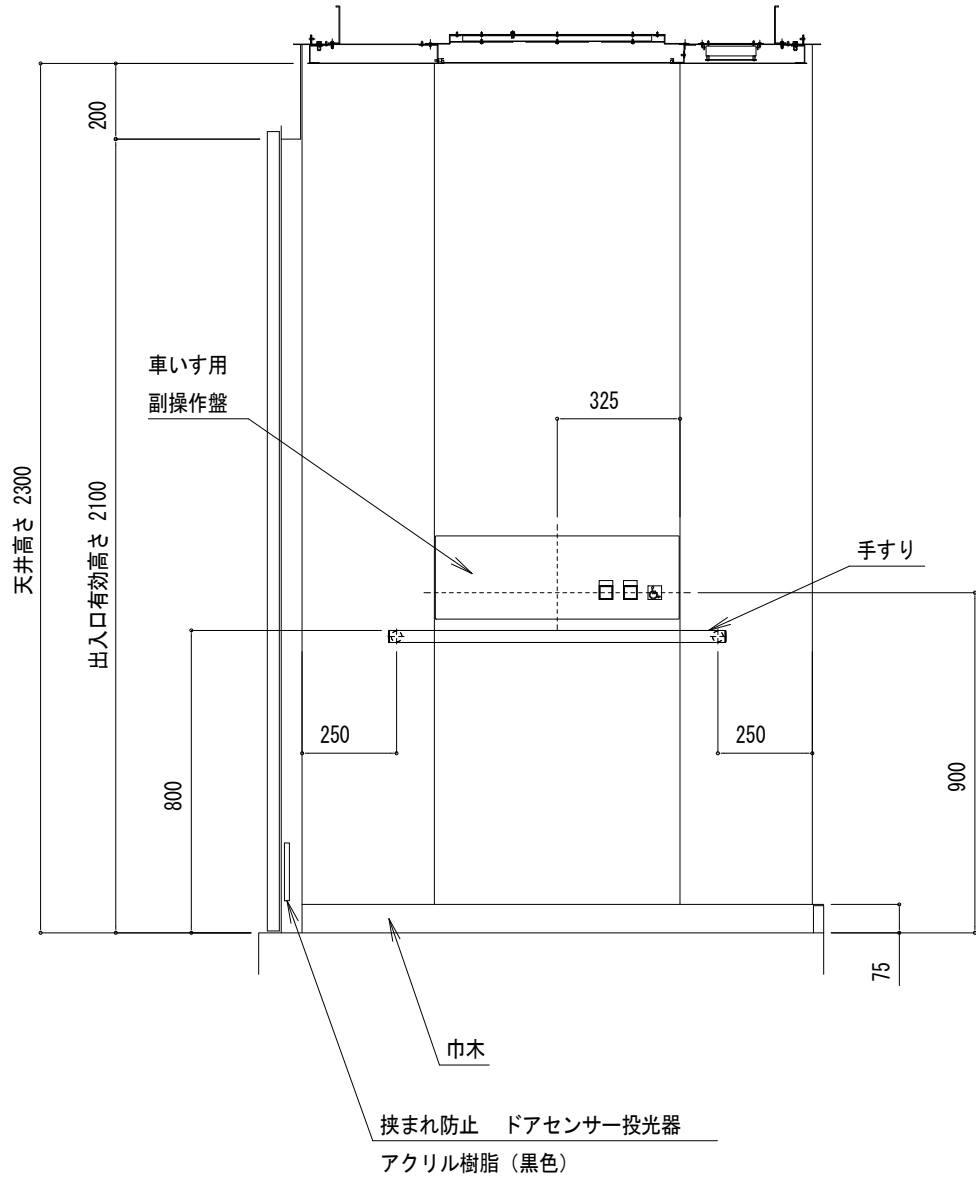
部材記号	名 称	部 材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	L-65×65×6	建築工事
b	敷居取付材	[-100×50×5×7.5	建築工事
c 1	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t 12	建築工事
c 2	レールブラケット取付用ファスナー（リブ付）	PL-t 12	建築工事
d	揚重ビーム取付用ファスナー（リブ付）	PL-t 12	建築工事
k	揚重ビーム（ビーム残し）	H-100×100×6×8	建築工事
n	中間ビーム	H-125×125×6.5×9 ※強度的に問題ないか確認下さい。	建築工事

工 事 名	東山中学校E L V棟増築工事		
図 名	昇降路断面図		
縮 尺	1/50	番号	EV-05
設 計 年月日	令和 7年 3月		
設 計	アアバン飛驒環境計画		一級建築士 195229 仲 康信
高 山 市			

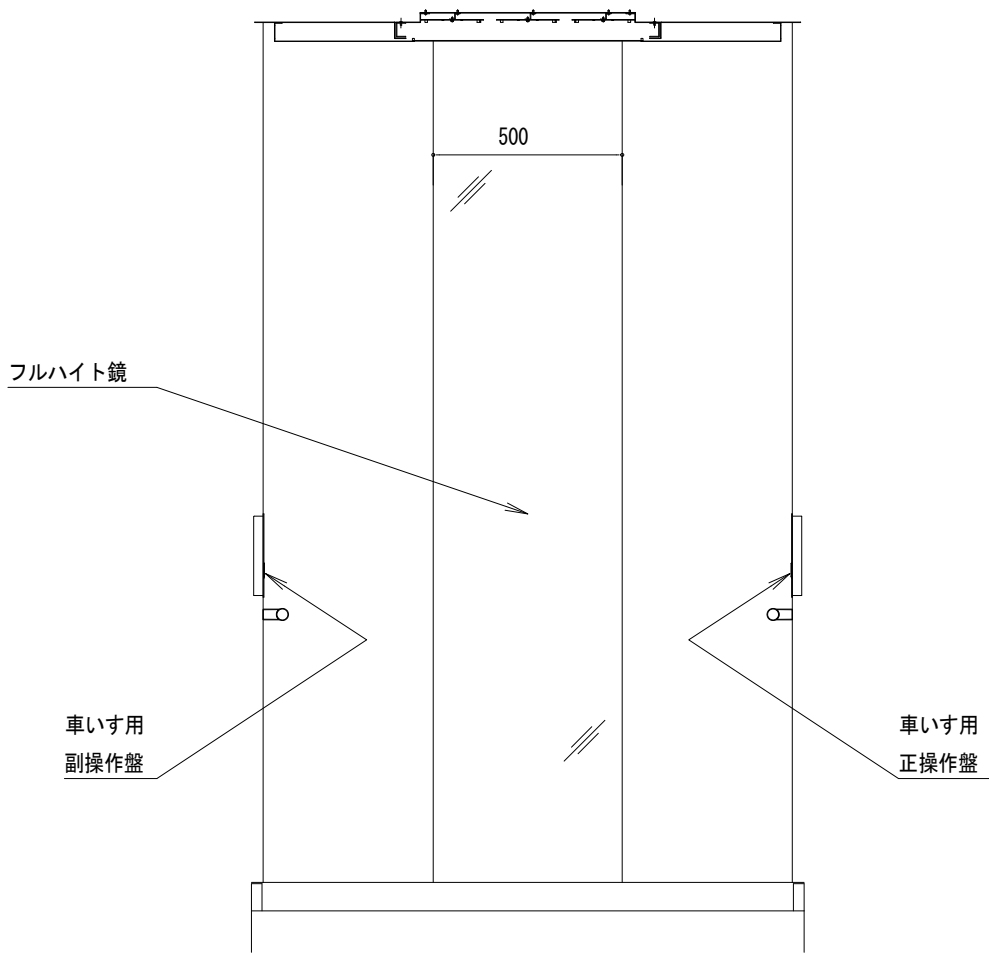




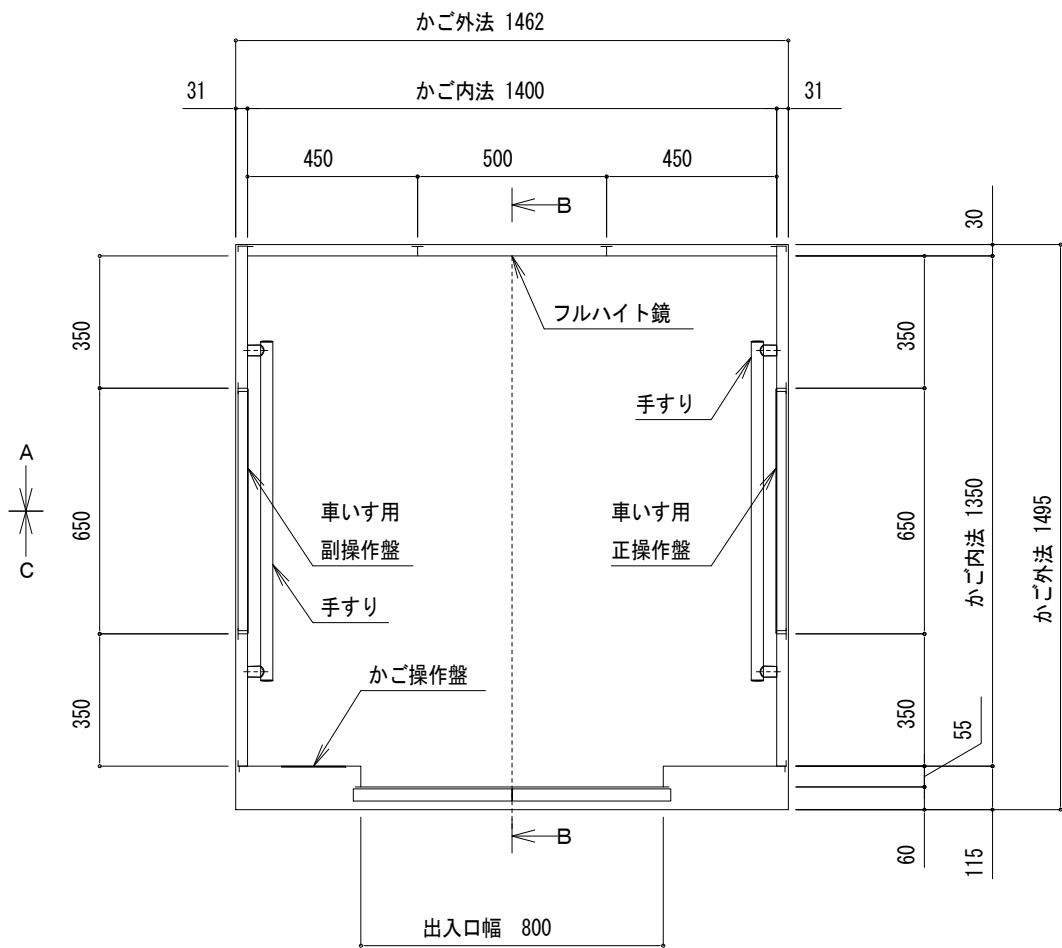
かご室正面図（矢視A－A）



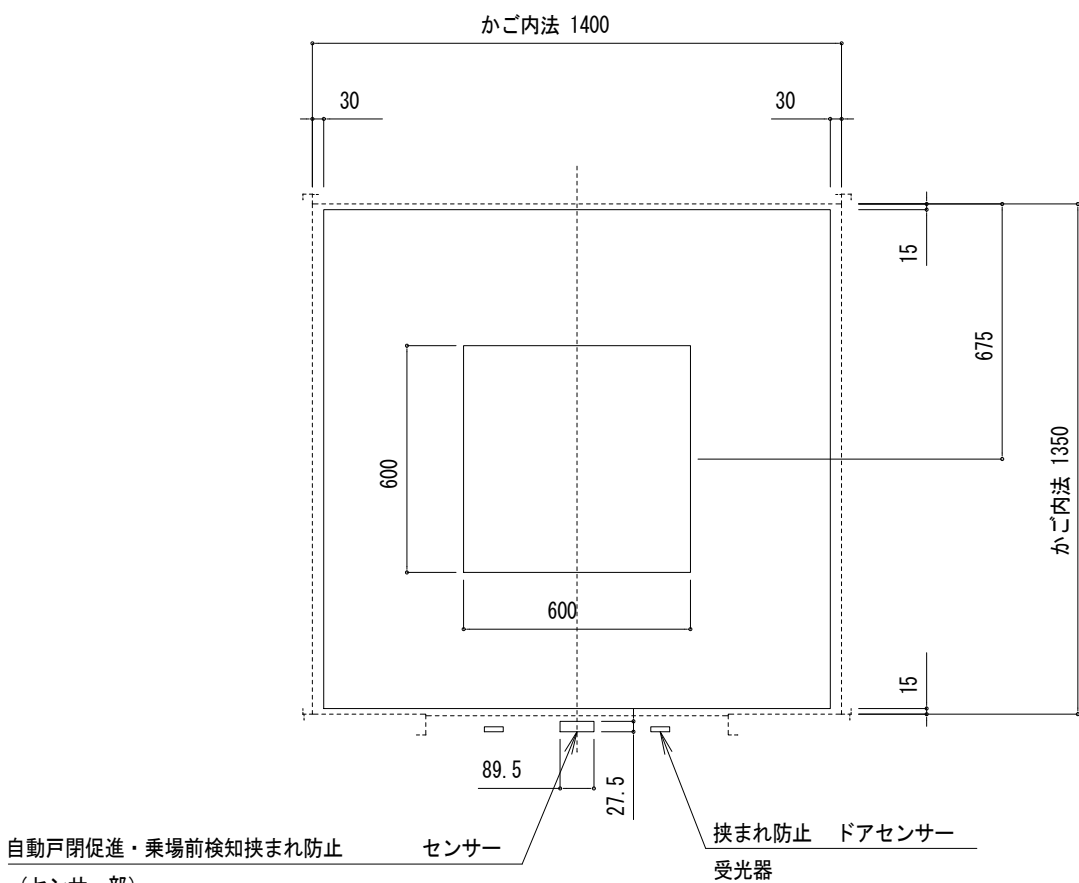
かご室側面図（矢視B－B）



かご室背面図（矢視C－C）



かご室平面図

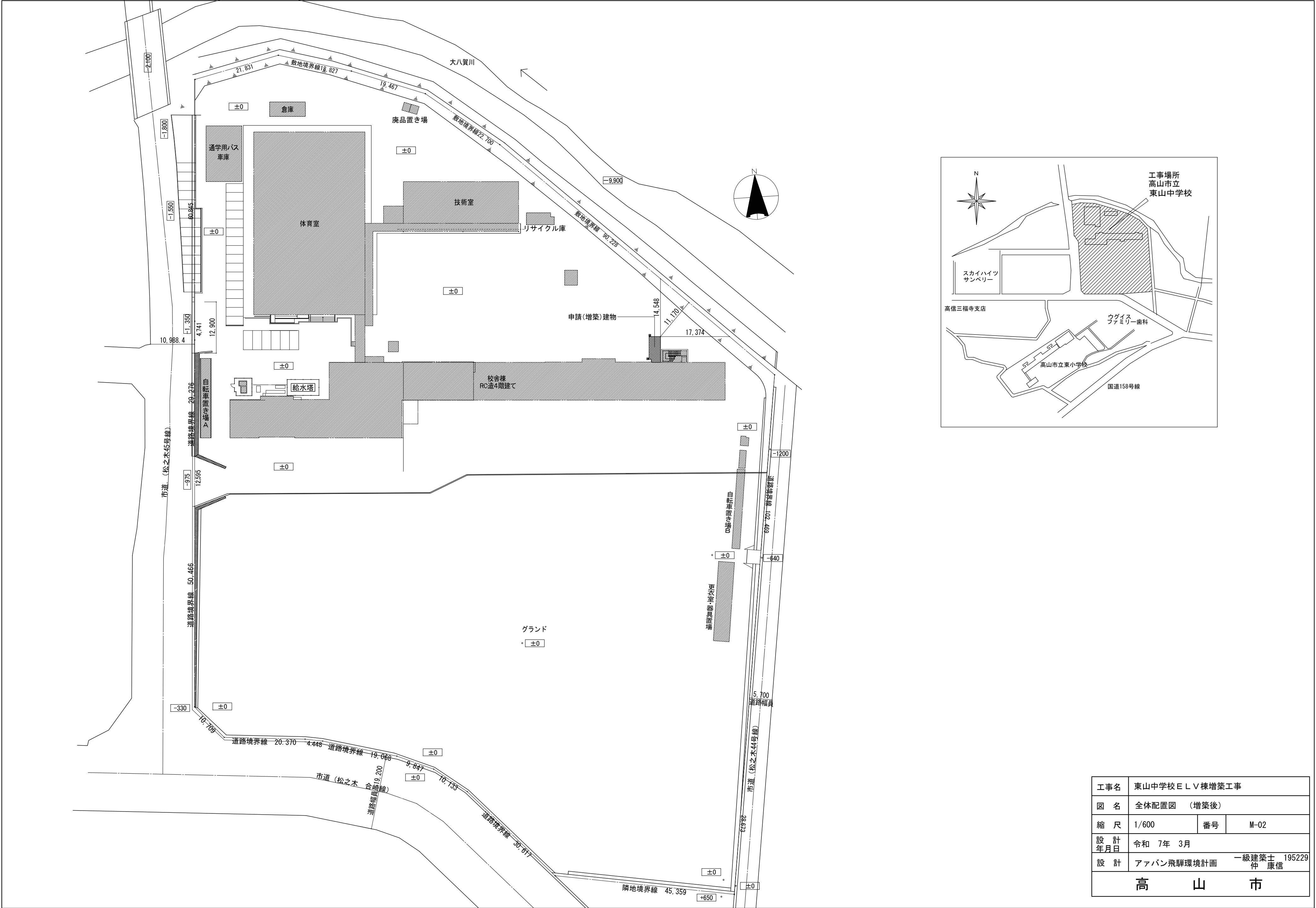


天井伏図

意匠仕様	
天井	銅板塗装仕上
換気装置	脱臭機能付きウイルス抑制装置
照明	乳白色樹脂照明板 LED照明（白色）
停電灯	主照明兼用式
壁	化粧銅板
出入口上板	化粧銅板
戸	化粧銅板
袖壁・柱	ステンレスヘアライン仕上
巾木	アルミ製
床仕上部	樹脂タイル t 2
敷居	アルミ製
フルハイト鏡	ステンレス鏡面仕上 t 1. 5
手すり (抗ウイルス・抗菌仕様)	ステンレスヘアライン仕上 (φ32) キャップ：樹脂（パールメッキ） ブラケット：アルミ ブラケットカバー：樹脂（パールメッキ）
保護幕	磁石式
床マット	あり

かご室意匠図（1／20）

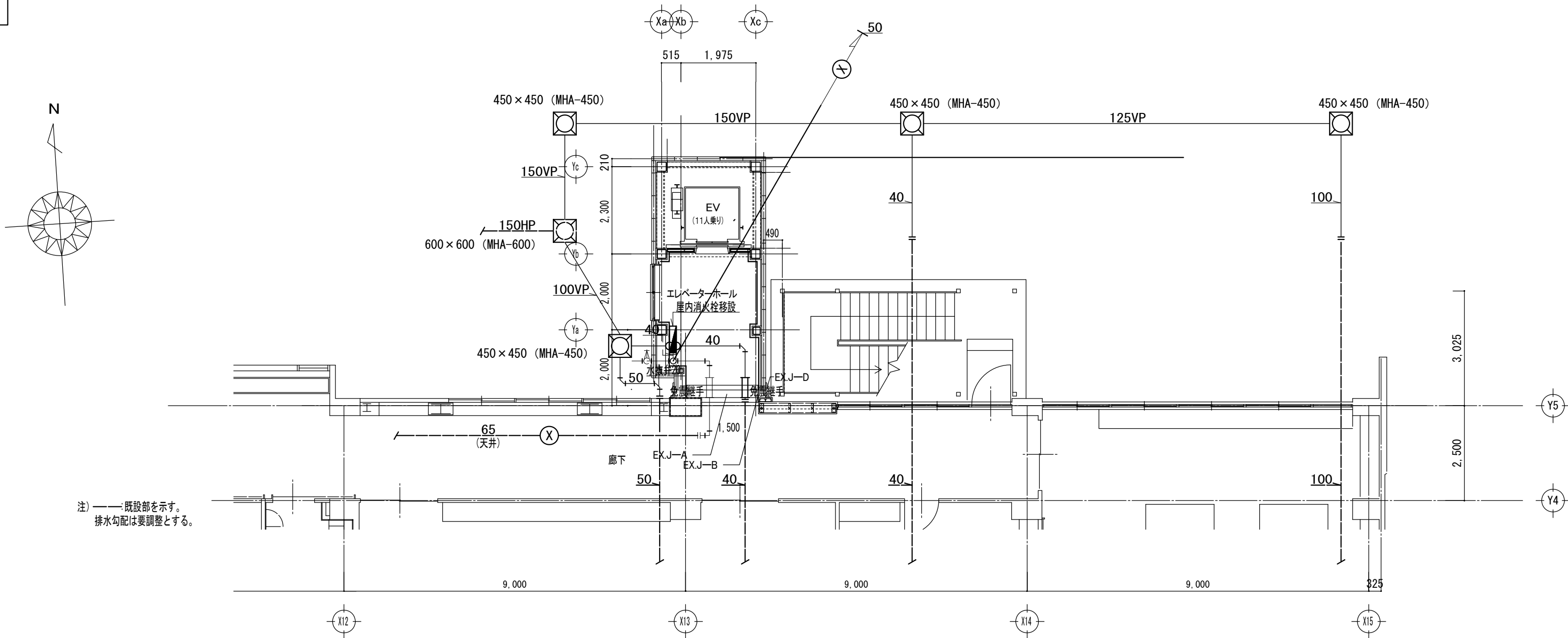
工事名	東山中学校E L V棟増築工事		
図 名	かご室展開図 天井伏図		
縮 尺	1/20	番号	EV-07
設 計 年月日	令和 7年 3月		
設 計	アアバン飛驒環境計画		一級建築士 195229 仲 康信
高 山 市			



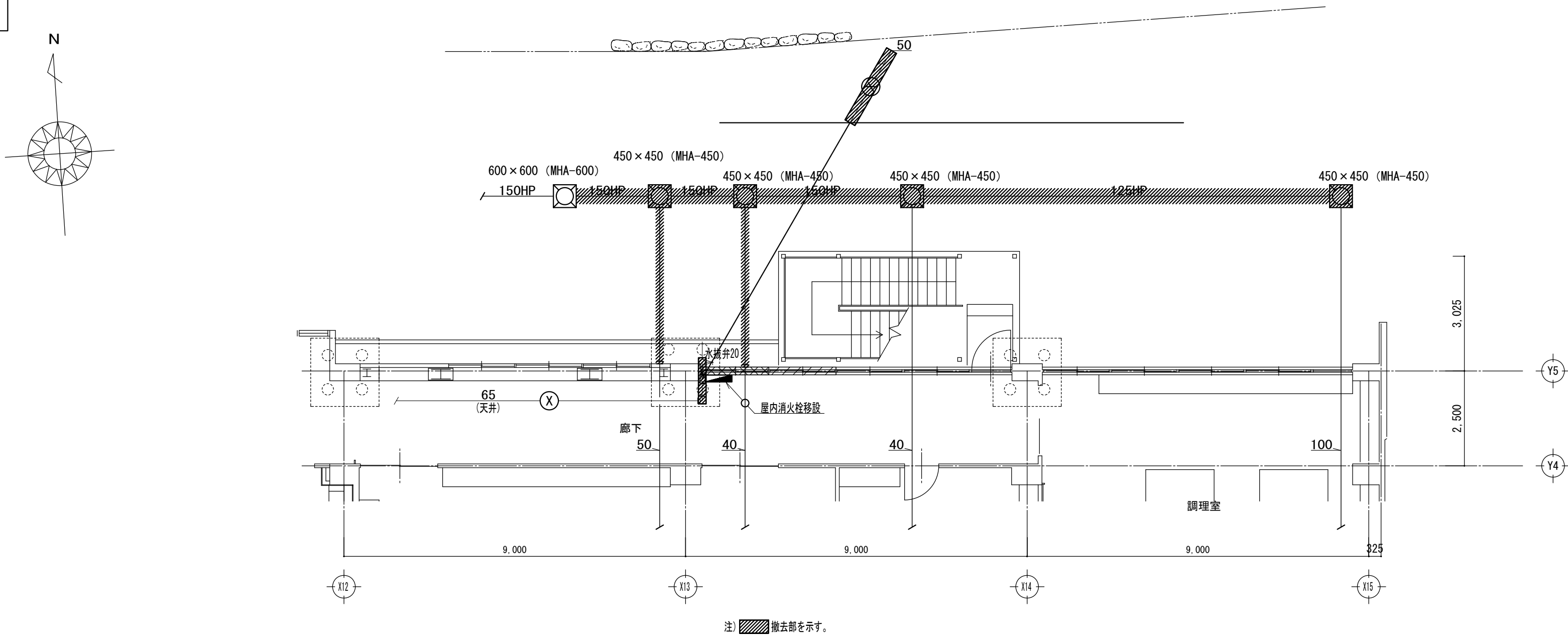
工事名	東山中学校 E L V 棟増築工事		
図 名	全体配置図 (増築後)		
縮 尺	1/600	番号	M-02
設 計 年 月 日	令和 7 年 3 月		
設 計	アアバン飛騨環境計画	一級建築士 仲 康 信	195229
高 山 市			

1階平面図 S=1/100

増築後



増築前

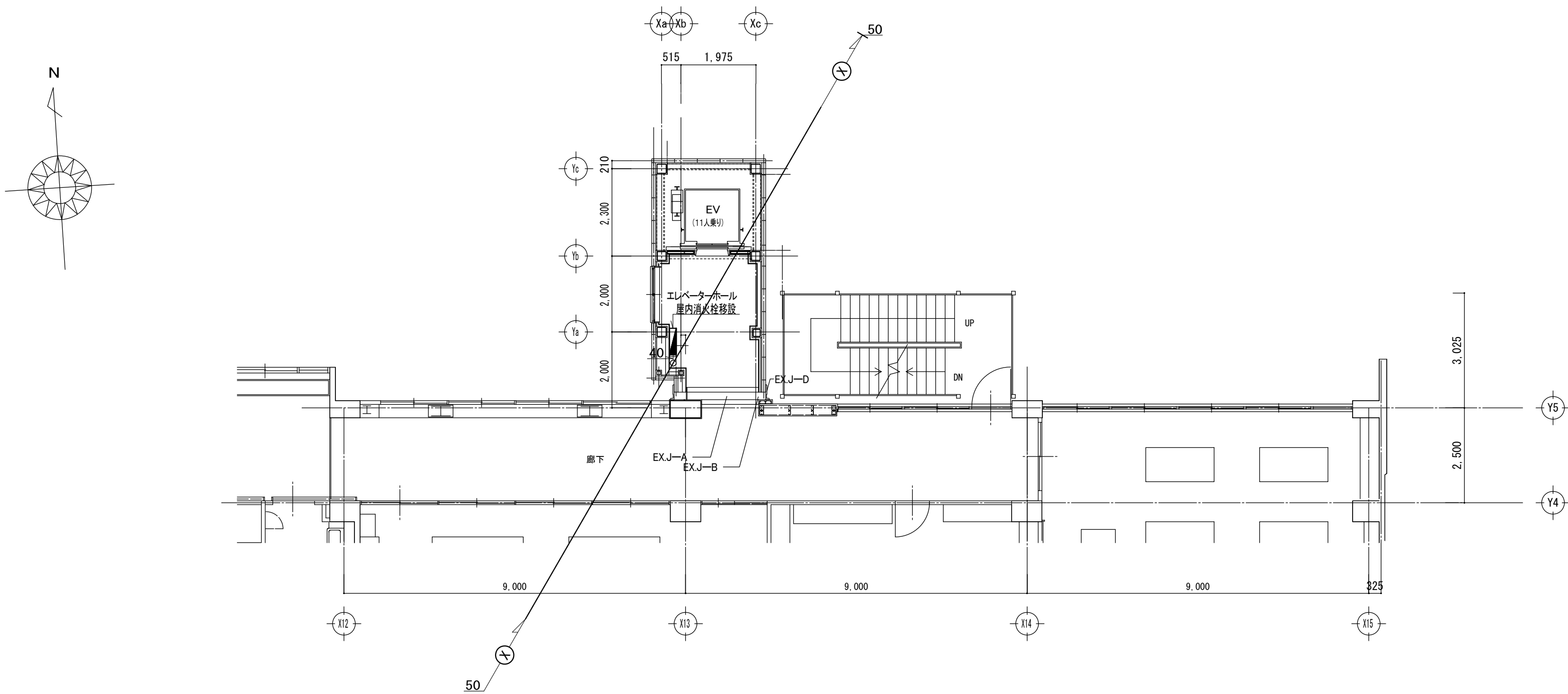


サッシ撤去範囲
腰壁撤去範囲

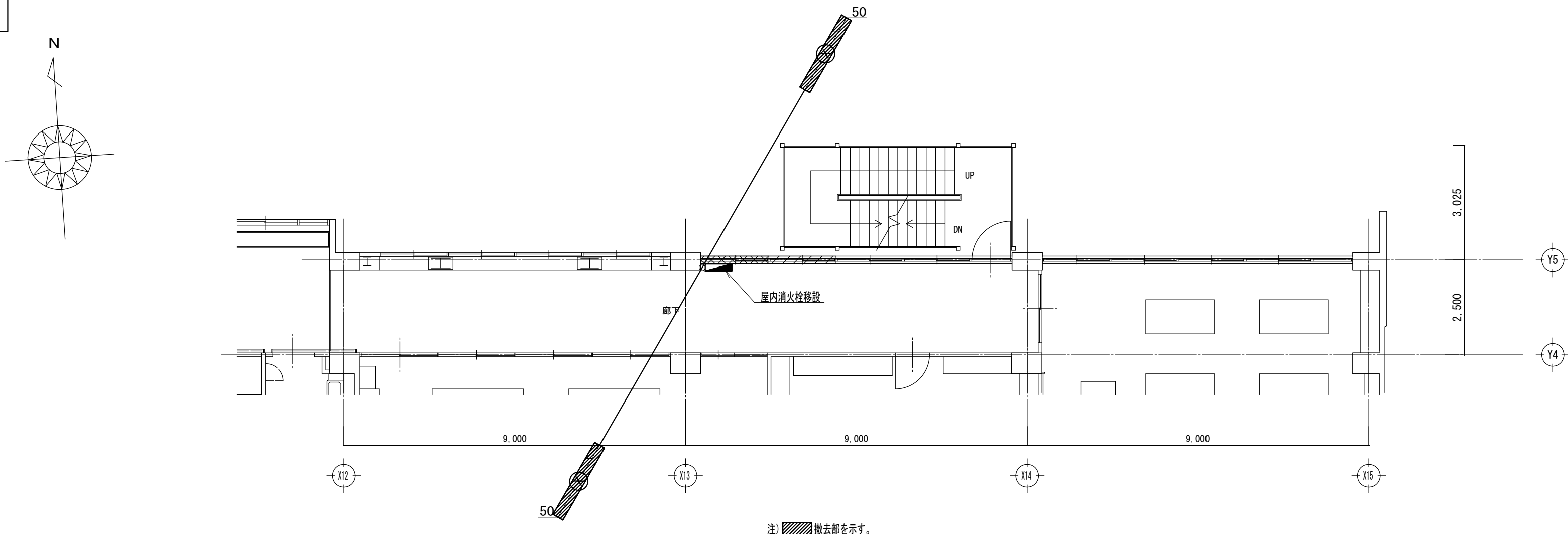
工事名	東山中学校 E L V 棟増築工事		
図 名	衛生設備 1階平面図 (増築前・増築後)		
縮 尺	1/100	番号	M-03
設 計 年月日	令和 7年 3月		
設 計	アバン飛騨環境計画	一級建築士 仲 康信	195229
高 山 市			

2階平面図 S=1/100

増築後



増築前



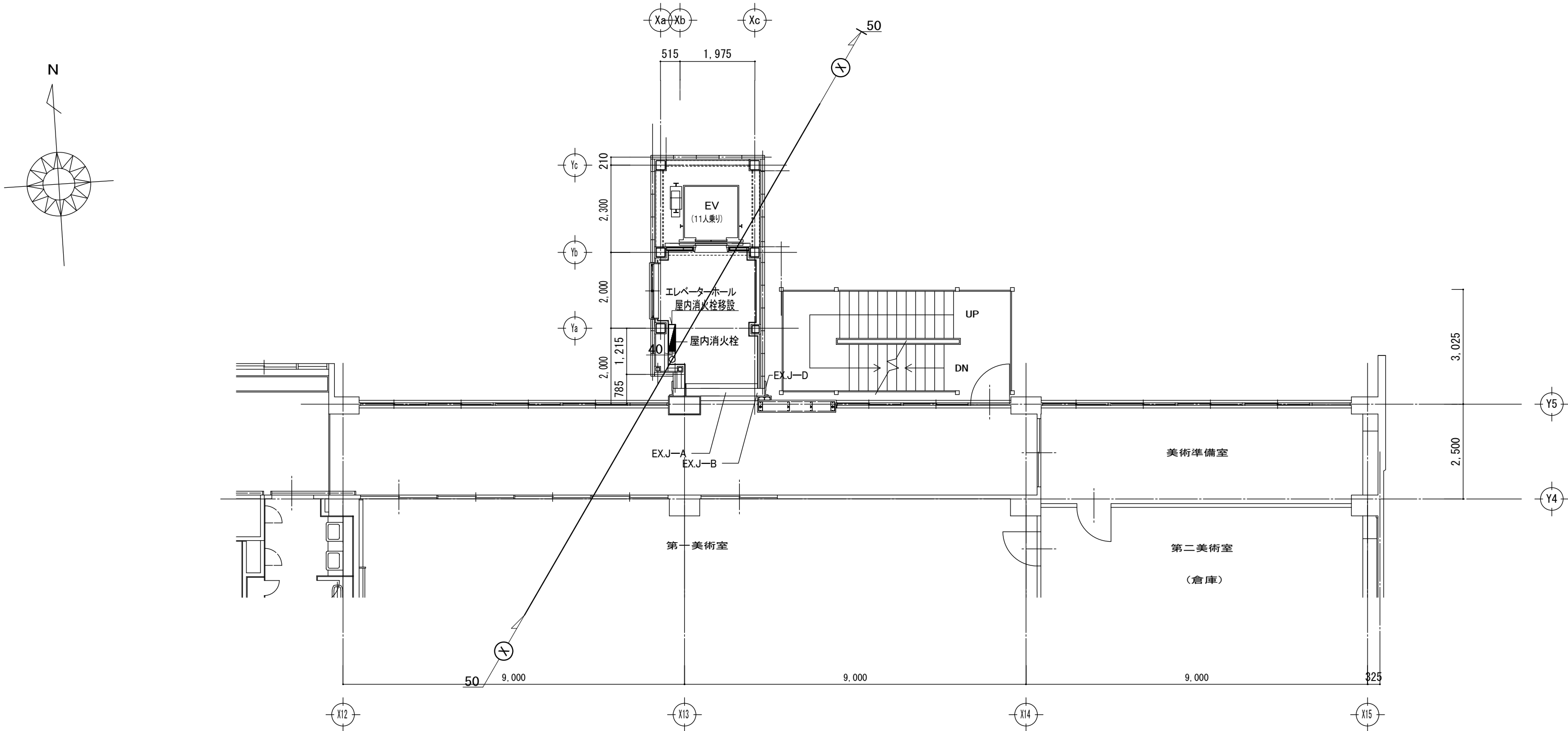
- サッシ撤去範囲
— 腰壁撤去範囲

注 撤去部を示す。

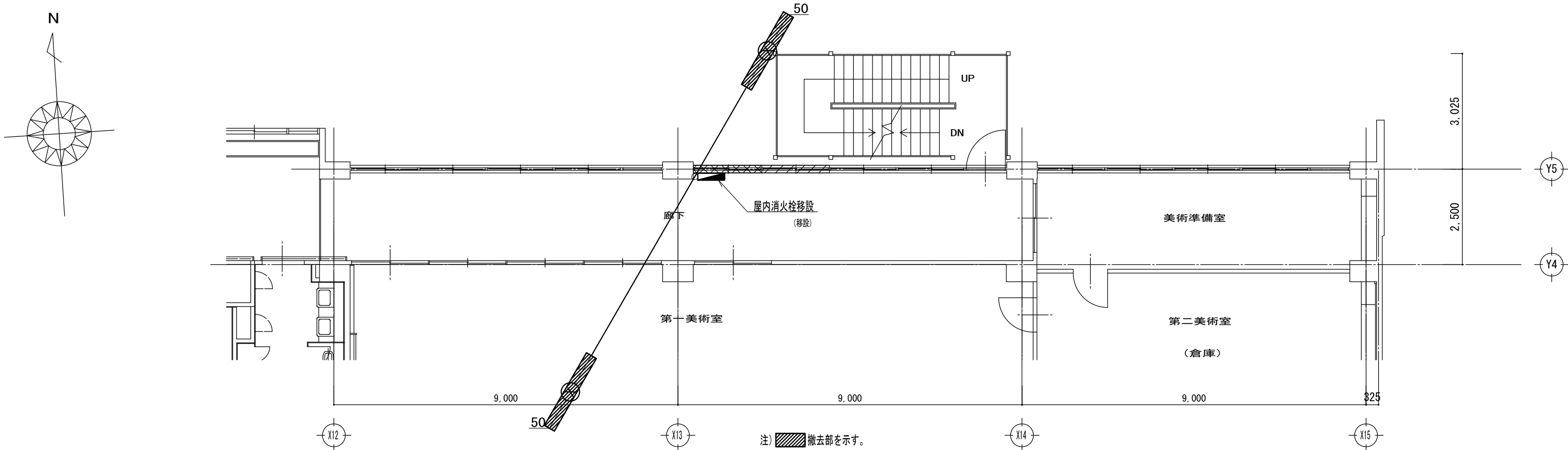
工事名	東山中学校E L V棟増築工事		
図 名	衛生設備 2階平面図 (増築前・増築後)		
縮 尺	1/100	番号	M-04
設 計 年月日	令和 7年 3月		
設 計	アバン飛騨環境計画	一級建築士 195229 仲 康信	
高 山 市			

3階平面図 S=1/100

増築後



増築前

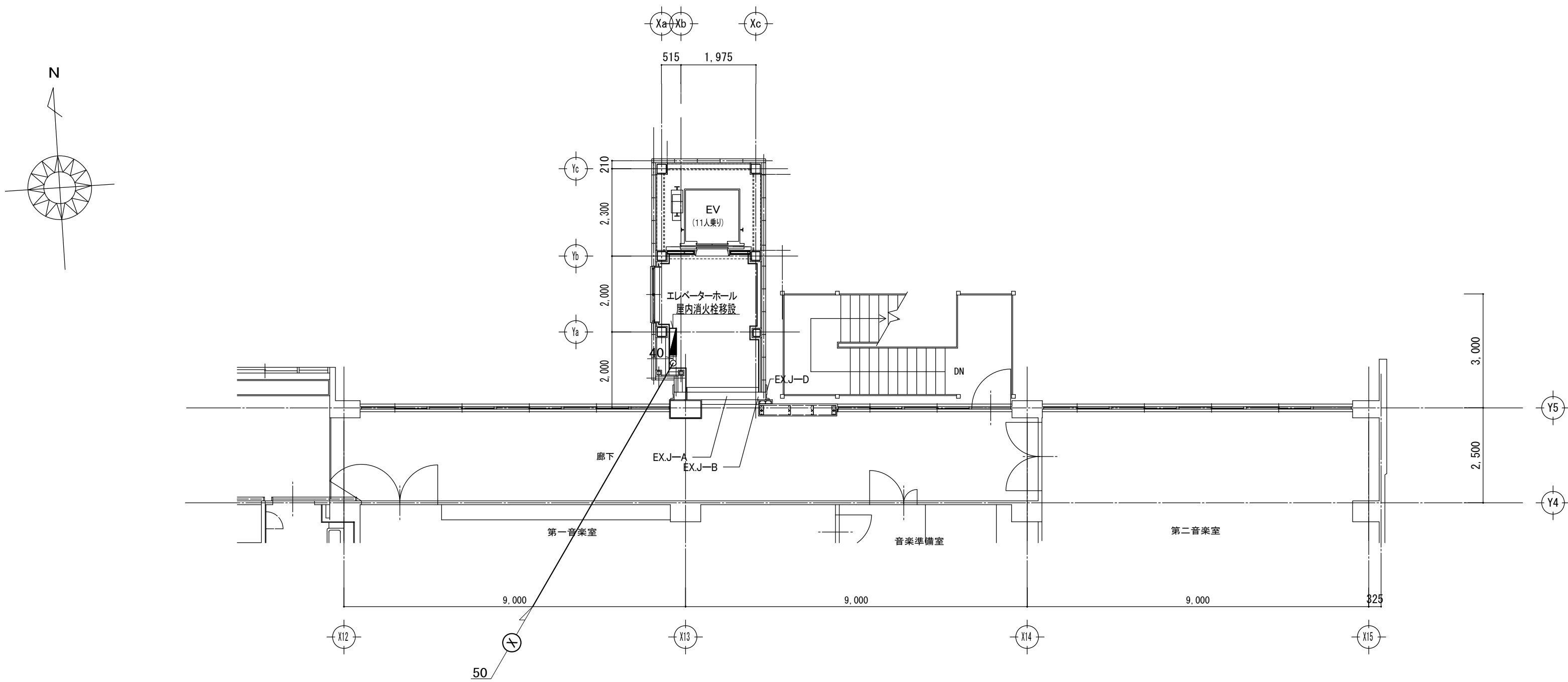


- サッシ撤去範囲
— 腰壁撤去範囲

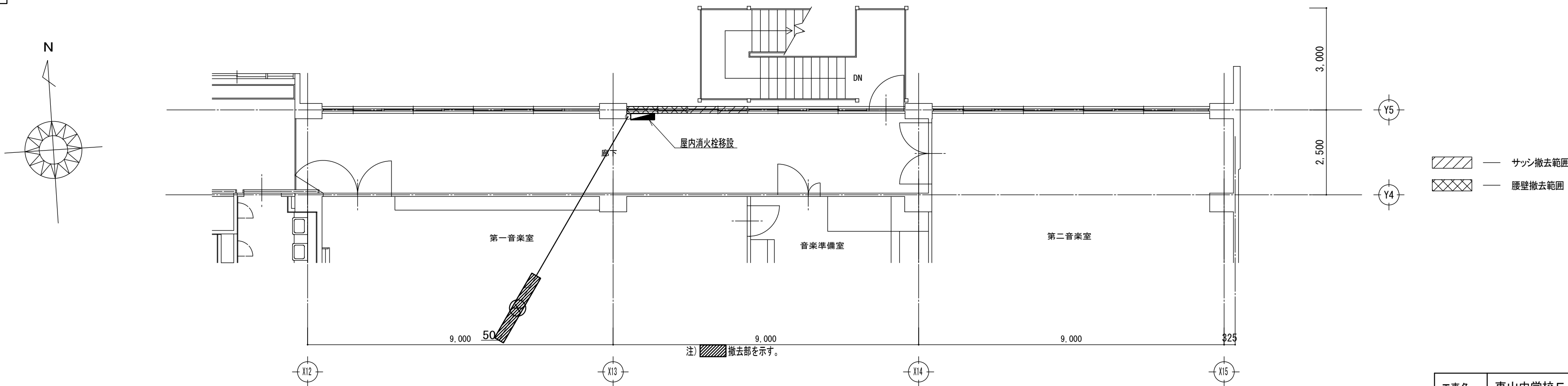
工事名	東山中学校E L V棟増築工事		
図 名	衛生設備 3階平面図（増築前・増築後）		
縮 尺	1/100	番号	M-05
設 計 年月日	令和 7年 3月		
設 計	アパバン飛騨環境計画		一級建築士 195229 仲 康信
高 山 市			

4階平面図 S=1/100

増築後



増築前



- サッシ撤去範囲
— 腰壁撤去範囲

工事名	東山中学校E L V棟増築工事		
図 名	衛生設備 4階平面図 (増築前・増築後)		
縮 尺	1/100	番号	M-06
設 計 年月日	令和 7年 3月		
設 計	アバン飛騨環境計画	一級建築士 195229 仲 康信	
高 山 市			